

RM-40S

亜硝酸リチウム40%水溶液

特長

- 鉄筋防錆効果**

亜硝酸イオンが鉄筋周辺の不動態皮膜を再生し、高い防錆効果を発揮します。
- ASR抑制効果**

リチウムイオンがASR反応によるコンクリートの膨張を抑制します。
- 適量混和**

劣化機構や劣化程度に応じて混和量を任意に設定することができます。
- 躯体保護性**

高濃度水溶液でありながら、時間と共にコンクリート内部に浸透します。

性状

荷姿	20kg缶入り
成分	亜硝酸リチウム (LiNO ₂)
外観	青色透明液体
粘度	50mPa・s 以下
密度	1.2~1.3 g/cm ³
pH	8~10
濃度	40±1.0%



■ 使用方法

1

使用量は、コンクリート中の塩化物イオン量、もしくは補修設計で定められた数量としてください。

2

本品は、原液のまま断面修復材に混和、もしくはコンクリート面に塗布して使用します。
【注意】噴霧器、スプレーなどによる吹付け施工は行わないでください。

本製品は、亜硝酸リチウムを40%、希釈水を60%含んでいます。
断面修復材に混和する場合は、製品中に含まれる希釈水分量で練混ぜ水量を補正してください。

練混ぜ水量の補正方法

例)リペアミックスJ1(練混ぜ水量:3.7kg/袋)にRM-40Sを0.5kg添加する場合
補正水量(kg/袋) = 0.5kg(RM-40S添加量) × 60%(RM-40Sの希釈水含有率) = 0.3kg
RM-40S添加時の練混ぜ水量(kg/袋) = 3.7kg(標準練混ぜ水量) - 0.3kg(補正水量) = 3.4kg/袋

3

練混ぜ水量早見表 (リペアミックスJ1の場合)

亜硝酸リチウム添加量(kg/m ³)	10	20	30	40	50	55
RM-40S添加量(kg/袋)	0.34	0.68	1.02	1.36	1.69	1.86
補正水量(kg)	0.20	0.41	0.61	0.82	1.01	1.12
RM-40S添加時の練混ぜ水量(kg)	3.20~3.79	3.00~3.59	2.79~3.38	2.59~3.18	2.39~2.98	2.29~2.88

4

コンクリート面に塗布する場合は、刷毛、ローラー等で0.2~0.6kg/m²を目安に複数回に分けて少量ずつ塗布してください。

関連
商材

ポリマーセメント系断面修復材



断面修復用
ポリマーセメントモルタル
リペアミックス



断面修復用
ポリマーセメントモルタル
リペアミックス Pro



セメント系
断面修復材
リペアミックスJ1

鉄筋防錆材



亜硝酸リチウム系
防錆剤
リペアペースト

吸水調整材・被膜養生剤



モルタル接着増強剤・
吸水調整材
キープジョンK-100



アクリル系
高性能吸水調整材
リペアプライマー

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。



危険 飲み込むと有害、生殖能または胎児への悪影響のおそれ、授乳中の子に害を及ぼすおそれ

【安全対策】
・保護メガネ、ゴム手袋、作業服等の安全保護具を着用すること。
・製品が皮膚に付着するとかぶれる場合がありますので、直ちに清水等で洗浄してください。

【取扱い注意】
・本製品は化学薬品物取扱上の注意が必要です。
・本製品は他の材料と混合は避けてください。混合して使用する場合は弊社までお問い合わせください。
・本製品は吸引すると有害な為、スプレー等による噴霧塗布の使用は避けてください。
・本製品が草木にかかると枯れる場合がありますので、十分な養生を行ってください。
・廃棄処分する場合は、法律に基づき廃棄物処理業者へ廃棄を委託してください。

【保管】
・容器を密閉し、直射日光を避け換気の良い場所で保管してください。
・0℃~40℃の環境下で保管してください。
・容器は衝撃等により破損させないようにしてください。

【応急措置】
・皮膚に付着したり、目に入った場合は直ちに清水等で洗浄し、必要に応じて速やかに医療措置を受けてください。
・誤って飲み込んだ場合は、直ちに清水等で十分に口をすすぎ、必要に応じて速やかに医療措置を受けてください。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。

⚠ 注意事項

【カタログに関する注意事項】

・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。

・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。

株式会社 トクヤマ エムテック

URL <https://www.k-tokuyama.co.jp>

本社・東日本営業Gr 103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル3F
TEL 03-6265-1075 FAX 03-6265-1073

中日本営業Gr 573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

西日本営業Gr 812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-82-2
TEL 092-642-9070 FAX 092-642-9071

首都圏セメント建材
開発センター 299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10
TEL 0438-60-8770 FAX 0438-60-8370

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本硅砂鉱業(熊本)

販売店